

福總新聞

(毎月) 十百廿五 二回
定價 郵税五厘 月十廿五
廣告料 報所指定十錢増
發行所 福島縣平町研十四
市島 三
福總新聞社

……はリスケ
丁目五町平
局藥邊野山
……る限に……

人物管見 (一)

平青年副團長 谷口長治君

父君は茨城空閑名藩士であらゆる營業方法のヒントを谷口家の血統は争はれざるを仁太郎翁克捉へ得た点も事實として日夜管絃酒食あるが一面泥中の蓮としてを業とする稼業ではあるが高潔なる人格が第一信用を料亭味として東北切つて得た事に屬する。次いで現の奥床しきもあり總べての在の主人としての谷口君も結構の点に於ても東北に屈父君に劣らぬ立派なる人格指されてゐる宛れを問はずの所有者であり營業熱心家宴會なら谷口樓かと迄云はである。即ち今回推されて

町議中の剛復者 高橋龜松君

前年の町議改選に際し最高事論より證據の事實であつたを以て見ん事實當選を贏ちる令閨亦夫君を扶けて内助得た高橋龜松君は人も知るの効あり。華道教授として負けず嫌ひの剛復者であつて寡言黙行即ち山本權兵衛式の威丈夫であるが炭礦業に對する造詣頗る深く當低常連の追従を許さない翻つて情義の爲めには頗る涙もろく親分肌の氣質に富んでゐるので思ひ切つた世話もしてくれる故に同氏を一度知る者は常に親敬措かない事になる。今日の成功を見星數の子弟を養成し斯界の今日の大をなし町議中の町第一人者として令名を馳せしめ信賴されつゝあるてゐる。

平町二丁目
屋一大
番三十話電

磐城財界に明星として表はれた

吉田鎮政氏

氏は平町に於ける現區長と財界に乗り出した事に於てして一般區民から親信され一般は期せずして依據し居つゝある有爲の人格者である事であらう。即ちそれは頗る理財に富んだ紳士で開店日尙淺きにも不拘日をある少くとも君を知る何人追ふて繁盛を招來しつゝあるが君が此の不況時に於ける事が立派な實證であるとの財界の中堅人物として福云つてよからう
島野銀行平支店長として

人格者中の人格者

花澤兎五六君

不言實行の人、立派な人格者として斯業福利のため所有者である同君は客年貢獻してゐるが町治上なく多大の信望を擔つて町議にはならぬ人物として町民當選以來寢食を忘れて町議から常に一に敬信せられの爲め盡瘁されてゐる。而てゐる
して氏は尤も農林事業の開

青年實業家の典型

緑川酒店主 緑川 茂君

平町材木町の一角に立派な舖であつたが開店以來同君酒舖を營んでゐる緑川君のの健闘こそ實に目ざましく如きは實際に奮闘家としてグン／＼營業の擴大と信用推賞に慣する人物であらうを見るに至り依つて今日の君が平町の現店舖前に初め盛因を爲すに至つた。要すて店をさゝやかに開いた當るに君の如き人物を稱して時の如き前を通る人々すら堅忍なる軌範的奮闘家と稱餘り氣にも止めなかつた店讀し得るであらう

一の井はイライ

店主の敏才と食物の甘い大和屋跡へ華々しく開店の女中達の親切で多の客一の井は開業早々彼の繁昌を呼んでゐる田町から南町を招來してゐるが、同店

は開業と同時に總てに味を丈けあつて洋食通の唾を加へて勉強第一主義を從徒物であるやうな、恰度往來通り實行してゐる。特に昔の向井善九郎が大坪の曲ランナルームの如き主人公垣流を體得したと同一よう自ら横濱の而かも第一流洋だとは唯かが云つてゐた食店へコックと化けて研究

品川白煉瓦赤井工場長

服部梅雄君

日本一の秀峯富士を視呼のめられ品川白煉瓦會社に籍間に見事に汀を洗ふ風致麗を置くこととなつて以來專秀の静岡に於ける素封家に心斯業發展のため夙夜孜々人となり父君が大農園の經營として職工服に甘んじ凡ゆる營するその遺志に從ひ農業の努力を續けつゝある事に益大の念慮深く研勉の結果依つて大品川煉瓦をして益農科大學を卒へると共に、々大ならしめてゐる事は周農業者の爲めに盡瘁して知の事實として服部氏の識、あつたが亦一面君が工業見を手腕とをあまりにも認上につける特技ある事を認めらるゝに至つてゐる。

金成岩吉君訪問記

際涯なき太平洋の大氣を廣望し寄せては返す波濤の大音響を聞く著名四ツ倉の海濱に自然を代表する快男金成岩吉君を一日訪問した

柏屋旅館

自宅には居らず所用上たので往訪する。美事に配した庭園を前にして奥座敷に阿々大笑する金成君の聲あり、響を通ずると心地よく會つてくれた先づ記者は今回固辭して町民の信賴は聞入れられず消防組頭に就任されたことに就て挨拶をする

心が手傳ふよでは満足な事は出来ませう「話言々を聞くと同時にまた氏はの快性格が嬉れしく思はれて來る（未完）」

讀書子の忠實な番頭

書籍、雜誌、文房具

マルトモ 柴田書店

平町四丁目 電話二三四 五九七番

和洋銅鐵金物問屋

釜屋商店

平五 電話九・九九番

内科、小兒科、外科、皮膚泌尿科、整形外科、内臓外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、女子泌尿科、×光線科、物理學的診療科

磐城共濟病院

院長醫學博士 石山 謙 本院主幹 賀澤 忠治

福島縣平町白銀町一番地

河田鐵工所

セメント、礦山用 諸機械エレベータ、コンベヤー各種 製作、販、營、工事設計、請負、賣

大鶴屋菓子小賣部

金成泉一郎

平町材木町 電話七九番

近火御見舞御禮

謹啓陳者今曉近火の際には早速御馳付消火に御盡力被成下御蔭様にて大事に至らず鎮火致候に段難有奉深謝候混雜の際御伺ひ洩も可有之候に付實は一々拜趨御禮可申述の處乍略儀以紙上御厚禮申上候

昭和七年五月二十日

敬具

鹽屋本店	住吉屋本店	炭屋旅館	玉川酒店	東京毎夕新聞平支局	佐々木(書籍)商店	小泉指物店	吉田眼科病院	藤沼醫院	魚田太	吉田紋店	大竹麻裏店	石屋青果問屋	遠藤活版所	白井一郎
扇屋旅館	根本葬儀店	清水屋旅館	柏屋染物店	櫛田榮太郎	大鶴屋菓子舗	北川吳服店	長瀬米穀店	石山謙郎	山崎合名會社	石城酒造組合事務所	影山洋服店	鈴木合名會社	金澤屋菓子舗	

田卷雜貨店	紺屋町郵便局	加納五郎	高木信太郎	佐野屋糸店	マルマン雜貨店	大正活版所	白萩酒店	吉村製綿店	矢吹醫院	松本經師屋	久保木米穀店	市原海産物問屋	飯田近治	早川材木店	佐藤ゴム工業	吉田茂市	吉田入道軒	西野塗物師	ヤマト醬油株式會社	日進堂本舗	大谷建材商店	大谷文夫
-------	--------	------	-------	-------	---------	-------	------	-------	------	-------	--------	---------	------	-------	--------	------	-------	-------	-----------	-------	--------	------

三郡モーター商會

平田兵八

阿部材木店

薄はき物店

茨城華道會地方幹事

松正齋一花

達洲流

福島縣平町古鍛冶町一八

開店廣告

福島貯蓄銀行平支店

吉田鎮政

十五區(胡麻澤) 區長 赤塚勇吉

ランチルームの

一の井

平町南町 電話一六七番

近火御禮

今曉近火の際には早速御馳付鎮火に御努力被成下御蔭様を以て類焼を免れ候段厚く御禮申上候一々拜趨御禮申上可處混雜中御尊名もれも有之可候間此段乍畧儀以紙上御禮申上候

昭和七年五月二十日

丸 綠川酒店 正